

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	飛騨市立古川西小学校		
実 施 期 間	平成25年10月31日(木)、11月25日(月)～12月2日(月)		
実 施 概 要	① 家族参観：授業公開 ② 生活科・総合発表会及び懇談会：1年間取り組んできた低学年生活科及び3年生以上の総合的な学習の時間における取り組み成果の発表会とその後の懇談会における携帯電話・ネット使用の危険についての指導		
実 施 内 容	学習・取組の分野 ■自然      ■歴史      ■文化      ■産業      □その他		
	公開の方法 ■授業公開   ■成果発表   □交流活動   □講演会等  □地域行事等参加   □その他		
来 校 者 数	保護者等	246人	計      347人
	地域関係者	101人	
実 施 状 況	①家族参観日の開催(10月31日) 本校研究公表会に家族参観日を合わせて授業公開を行い、保護者及び家族の方に学校を公開した。各学級での国語の授業を参観していただき、1年間の研究の成果を児童の姿で見えていただいた。平日ではあったが、多くの方に来ていただくとともに、本校の評議員さんにも本校の実際の様子を生の姿で見えていただくことができた。 ②生活科・総合的な学習の成果発表会の開催(11月25日～12月2日) 1・2年生は生活科、3年生以上は総合的な学習の時間の取り組みについて、取り組んだ内容やわかったこと等の成果発表会を行った。この取り組みを通して、児童は自分の住んでいる地域のよさや自慢に感じたこと等自信を持って発表することができた。また、参観後の懇談会で携帯電話・ネット使用の危険について、担任が保護者に指導して危険性を呼びかけた。		
成果及び課題	【成果】 ・ 国語の授業を通して、「結論に根拠を付けて話す」という、これまで全職員でこだわって指導してきた姿を保護者や家族に見てもらうことができた。 ・ どの学年の取り組みも、地域の良さや素晴らしさを児童が体感できる取り組みであり、地域に対する誇りや自信を持たせる取り組みであった。保護者の反応も好評であった。 ・ どの児童も、精一杯がんばって取り組んできたことを自分たちの力でまとめ、保護者の前で自信を持って発表できたことで、自分に自信を持つことができた。 【課題】 ・ 今回は、飛騨市を中心とする教職員にも研究公表会という形で本校の研究の成果を見ていただいた。今後も、広く地域全般に学校を公開して、本校の教育活動を評価していただく機会を企画していきたい。 ・ よりよい古川西小学校の児童となるように、学校経営の方針や具体的な指導の重点を保護者や家族に積極的に示し、理解を得ながら、互いに協力し合って指導にあたりたい。		